



じろちどり *vol.34*

三重県看護連盟だより 2022年1月吉日 第34号

新春ご挨拶 衆議院議員選挙を終えて 研修会・総会レポート

第26回 参議院議員選挙自民党公認組織内候補予定者
ともものうりお(友納理緒)紹介

60周年表彰 新役員ごあいさつ



写真:伊賀上野城

伊賀上野城は、上野盆地のほぼ中央にある上野台地の北部にある標高184mほどの丘に建てられた平山城である。北には服部川と柘植川、南には久米川、西側には木津川の本流が流れ、城と城下町を取り巻く要害の地にある。



三重県看護連盟会長
西川利恵

謹んで新年のお慶び申し上げます。

約2年強にわたるウイルスの変異と攻防し、心の中は緊張と不安でいっぱいでも、怯まず動じず、粛々と業務を遂行している看護職を誇りに思い感謝致します。

頑張っている看護職へ看護連盟と看護協会は、様々な声を上げ続け、岸田総理大臣はその一つの賃上げを約束して下さいました。どのような形でしっかり還元されるのか、希望が湧き嬉しく思っております。

看護協会の提言は多岐にわたりますが、それを実現するために看護連盟の政治活動があります。政治活動の集約を担ってくれるのが国会議員であり、その中心的役割を果たすのが私達の組織代表国会議員です。

昨年10月の衆議院議員選挙では、あべ俊子議員とたかがい恵美子議員が当選されました。残念ながら木村やよい氏は惜敗となりましたが、ご支援有難うございました。私達の活動は、地

元議員の応援も必須で、昨年の短期集中型選挙応援はとても大変でしたが、しっかり頑張ったおかげで、県内4名の衆議院議員は全員当選されました。昼夜を問わずの皆様のご協力に心から感謝申し上げます。

本年度事業計画は会員研修会が、コロナ禍で延期から中止となった他は全て無事終了致しました。管理者研修会においては、日本看護協会参与で、看護師、弁護士の友納理緒(とものおりお)氏に、看護職が安心して働ける為に必要な講義を受けました。益々、複雑で多種多様なこれからの社会には、法的根拠が大きな安全策となるだろうと予測します。

これまで多くの看護職を法的根拠に基づき支援してこられた、とものおりお氏に今後も看護職を支えていただけるよう、私達も応援したいと思います。

本年7月には第26回参議院議員選挙があります。私達の組織代表を必ず国政に送り届ける為に、声を掛け合って必ず投票に行きましょう。

世界の感染症が収まり、皆様が健康で安全に、本年もご活躍をされますようお祈り申し上げます。



三重県看護協会会長
谷 眞澄

新年あけましておめでとうございます。

連盟会員の皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えることとお慶び申し上げます。日頃からの連盟活動、協会活動にご理解・ご支援を賜り深く感謝申し上げます。

コロナ禍において病院、保健所、福祉施設、訪問看護ステーション等で看護職の力が求められ奇しくもその専門性を社会の人々が知るところとなりました。看護職の皆様のご尽力に厚くお礼申し上げます。

今年最大の連盟活動は、夏の参議院選挙です。少子化が進む中、看護職確保は大きな課題です。そのためには、看護職の就業環境の整備や、さらに看護の質を高めることは重要課題です。これらへの対応には、看護職の代表が、国政の場で看護職自らの意見を伝え、看護職が誇りをもって働き続けられるよう仕組みを変えることが必要です。看護職の皆様が選挙に行き、看護政策を実現させましょう。

本年もどうぞよろしくお祈り申し上げます。



日本看護連盟会長
大島敏子

迎春

昨年は、COVID-19の感染症対策に追われ、最前線で働く看護職に社会の評価を高めた年でした。

皆様の看護実践に、心からの感謝と敬意を表します。

また、49回衆議院選挙では、自民党が単独過半数を獲得し、日本看護連盟においても、2人の議員を国会に送り出すことができました。皆様のお力添え、ありがとうございました。

2022年の干支は、壬寅。「妊」は「はらむ」「生まれる」、「寅」は「演」に由来し「人前に立つ」、演が「延」と繋がり「延ばす・成長する」となり、「新しく立ち上がる」や「生まれたものが成長する」の意味を持ちます。

7月には第26回参議院選挙があります。「成長」「始まり」にふさわしい寅年に致しましょう。



謹賀新年



参議院議員
石田まさひろ

三重県看護連盟の皆様、あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、新しい年の始まりを健やかに迎えられたことと存じます。

昨年も新型コロナウイルスとの戦いのなかで、看護職たちは日々、懸命に日本の医療を守って下さいました。三重県看護連盟の皆様にご心より感謝を申し上げます。

国会では再び参議院国会対策委員会副委員長を拝命し、交渉役として走り回ります。まずは診療報酬改定、看護職の所得向上を含む本予算の成立を目指します。

今年は参議院選挙の年です。私たちの力を結集し、看護の力を世にみせられるよう頑張りましょう。そして看護職が「今日も良い看護ができた!」と感じられるよう身命を賭して職務にあたります。



衆議院議員
たかがい恵美子

清々しく希望みなぎる新年を謹んでお慶び申し上げます。

三重県看護連盟の皆様には国民福祉の向上と看護政策の推進に変わらぬご支援を賜り心から感謝を申し上げます。また昨年は皆様の厚いご信任を得て、衆議院議員として新たな一步を踏み出す栄誉に与りました。

これからも現場第一の姿勢を貫いて地道に努力を積み重ね、看護職の技術評価の引き上げと処遇改善及び働き方改善にもさらなる成果をお見せできるよう精進する所存です。

皆様におかれましてもどうかご自身の健康と幸せを大切にされ、良き一年となりますようにご祈念申し上げます。



衆議院議員
あべ俊子

新年あけましておめでとうございます。貴連盟の皆さまにおかれましては、日頃より看護の発展のためにご尽力を賜っておりますこと、お礼申し上げます。

岸田政権下においては、公定価格の見直しによる看護師賃金の段階的な引き上げが決定したところでございます。今後は全ての看護職への、恒常的な賃金引上げを求め、引き続き努力して参ります。

いつの時も、政策立案の基本となるのは、現場の声でございます。誇りをもって看護職を続けられる、そのような職場環境の整備に、貴連盟の皆さまと一緒に取り組んで参りたいと存じます。



三重県知事
一見勝之

新年明けましておめでとうございます。日頃より患者の方々に寄り添い、県民の命と健康を支える専門職として携わっていただいております看護職の皆様方に、心から感謝申し上げます。また、未だ先の見えない新型コロナウイルス感染症においては、医療現場での看護をはじめ、積極的疫学調査やワクチン接種等にご尽力を賜り、感謝の念に堪えません。

本県では、今後予想される第6波に備え保健・医療提供体制の整備について、さらなる充実・強化を図っているところです。今後も県民の命と健康を守り抜くため、看護職の皆様方を支援してまいりますので、ご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。



謹賀新年



衆議院議員
田村憲久(1区)

新年あけましておめでとうございます。
旧年中は大変お世話になりまして心より厚く御礼申し上げます。

さて、新型コロナウイルスが世界中を蔓延し、人類の歴史に大きな爪痕を残しました。

国内におきましては、看護師の皆様をはじめとし、医療関係者の大きなご尽力を賜りましたことに深謝いたしますとともに重ねて御礼申し上げます。

今後は、看護職の皆様方がますます働きやすい環境を構築するためにしっかりと取り組んで参ります。



衆議院議員
川崎ひでと(2区)

明けましておめでとうございます。衆議院議員の川崎ひでとです。

先の第49回衆議院総選挙においては、皆様の多大なるご支援のおかげで初当選させていただきました。「若い世代が今の政治に喝を入れてこい」という期待・叱咤激励の表れと捉え、昨年に続き1月からの通常国会にもしっかりと臨んでまいります。

本年は3回目ワクチン接種等また看護連盟の皆様にご苦労をお掛けすることになるかと思いますが、様々な現場の課題を解決すべくご教授いただければ幸いです。

本年もどうぞよろしくお願いいたします。



衆議院議員
石原正敬(3区)

看護連盟の皆様方におかれましては、健やかに新春を迎えられたことと、お慶び申し上げます。

昨年秋の衆議院選に際しましては、多大なるご尽力を賜りまして、厚く御礼申し上げますとともに、新型コロナウイルス感染症への対応に力を尽くしてみえる皆様方に、心から敬意と感謝を表します。この度、診療報酬改定におきまして本年2月より、収入の1%程度(月額4000円)を引き上げるための措置を前倒して実施することとなりました。

今後とも処遇改善のために取り組んでいく所存でございますので、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。



衆議院議員
鈴木英敬(4区)

謹んで新年のご挨拶申し上げます。

昨年は西川会長を先頭に、三重県看護連盟の皆様から絶大なご支援を賜り誠にありがとうございました。心から御礼申し上げます。

新型コロナを経験し、看護職の皆様をはじめ医療従事者の方々には並々ならぬご尽力を頂いております事、心より敬意と感謝を申し上げます。

地域医療への国民の期待が一層高まる今、最前線で患者に寄添う皆様の地位向上や労働条件改善のため、今後も全力で取り組んでまいります。

引続きご指導の程、宜しくよろしくお願い申し上げます。



本年もよろしく願いいたします

三重1区

市川婦美代



田村氏事務所で見つめ早々に「当確」。三重県看護連盟から、会長他二人と壇上へあがり、花束贈呈。背広の支援者衆の中で、グリーンTシャツがきわだった。雲天寒風の中、街宣車を迎えガンバローコールを天空へ。突き上げた拳に、当選の祈りをこめたことが、昨日のことに思う。

第49回 2021年 衆議院議員選挙に 全力で取り組みました

三重3区

水谷恵美



私たちの電話作戦はコロナ禍で頑張っている看護職達へのエールにもつながり、よかったです。若い看護職も投票所へ足を運んでもらえると期待しました。日本一厳しい選挙区で負けましたが、比例区で当選しました。「終わりよければすべてよし」でうれしい結果となりました。

三重2区

小牧富美子



若い力を活かし三重県に貢献する決意と最終まであきらめない熱意で「それでも前へ」と三重2区で勝利され期待が力に変換した結果でした。今後は、愛する地元のために決意の実現を願い応援していきます。

三重4区

岩崎恵美子



10月23日19時より、伊勢市のダイムスタジアムにて、鈴木英敬候補の総決起大会が開催されました。西川会長、市川副会長、板谷幹事長、前納幹事、中村幹事はじめ、30名近くの連盟会員の方々が駆けつけてくださいました。とても寒い日でしたが、皆様の熱い思いに感動しました。コロナ感染予防のため三密対策にて、野球場での開催となりました。はじめての経験でしたが3000名以上の方々が集まり迫力がありました。知事時代の経験・繋がりをもって国政で活躍していただき、三重県に貢献していただけることを期待しています。

三重県看護連盟 新支部長ごあいさつ



伊賀支部
松永あい

この度、伊賀支部長を務めさせていただくことになりました。岡波総合病院の松永です。支部長として、1人でも多くの看護職のみなさまに看護連盟の活動をご理解いただけるよう、微力ながら尽力させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。



津第二支部
木戸上めぐみ

今年度より津第二支部の支部長を仰せつかりました。初めてのことで、役割を果たすことができるか不安でいっぱいですが、幹事長や役員の方々と力を合わせ、諸先輩方のご指導をいただきながら頑張っていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。



松阪第一支部
山本朋代

今年度より松阪第一支部支部長を拝命いたしました。看護連盟の活動を多くの看護師に知ってもらうよう、そして看護職の今後を支えていけるように頑張ります。よろしくお願いいたします。



伊勢志摩第一支部
志賀由記子

本年度より三重県看護連盟伊勢志摩第一支部支部長を拝命いたしました。連盟活動については不慣れなため、先輩方にご指導いただき、活動を進めて参りたいと思っております。よろしくお願いいたします。



尾鷲・熊野支部
川口 恵

今年度より尾鷲・熊野支部の支部長を引き受けることになりました川口恵です。看護連盟活動については、わからないことばかりですが、新たな気持ちで頑張りたいと思っております。よろしくお願いいたします。

リーダー研修会(ハイブリッド) 2021年8月27日(金) 会場:三重県総合文化センター 大研修室(参加者69名)



赤坂導弘氏

8月27日、三重県総合文化センター生涯学習センター大会議室にて、三重県看護連盟リーダー研修会が開催され、コロナ禍にて緊急事態宣言が出ている中、感染対策予防のため出席11名、リモート参加58名となりました。

はじめに自由民主党三重県支部連合会事務主任 赤坂導弘氏を講師に迎え、「選挙に効果的なインターネット・SNS等の利用について」講演がありました。ホームページやフェイスブック、ライン等のネットを使った選挙運動について、ネットに関するトラブルや何ができて、何ができないのか等について説明を受けました。看護職はなかなか選挙に行くことが難しい勤務体制であるためライン等を利用して選挙に関する情報(期日前投票について、立候補者名、投票日、投票場所等)を伝えて選挙に行ってもらう事が大切であり、インターネット

を選挙運動ツールとして活用できるように、日頃から地道にネットワークを広げておくことが重要であると学びました。次に三重県看護連盟西川利恵会長により看護連盟の役割について講演がありました。看護連盟は看護協会の看護政策を実現するための政治団体として誕生し、組織の代表を国政に送り、法律の制定や改正を通じて看護職の質の向上・労働条件・看護教育の改善などを実現するために大きく貢献しています。しかし現状としては、会員数が増えない、選挙に関する関心が乏しく投票率が伸びない等が挙げられます。トップ、管理職が政治に向き合う姿勢を示すことが重要であり、選挙に行くことを習慣化できるように日頃より働きかけることが大切であると、今回の研修で改めて実感しました。



県幹事(津・伊賀地区)
地崎真寿美

新入会員研修会(ハイブリッド) 2021年10月16日(土) 会場:三重県総合文化センター 大会議室(参加者193名)

国境なき医師団(MSF)日本会長 久留宮隆氏(外科医)を迎え「広い世界の医療を知る」について講演して頂きました。医療の緊急事態や紛争地域で医療格差が激しい場所に医療援助が必要となると述べられていました。また新型コロナウイルスが流行し2年が経ちますが世界におけるワクチン接種率は途上国と先進国では格差があり、国際医療の重要性を改めて感じました。国内における外国人に対する医療提供体制についての課題も多いと学び、国籍や宗教など患者背景は様々なため看護師として患者と向き合い習慣や希望を尊重し適切な医療を受けられるよう支援していきたいと思っております。

三重県議会議員村林聡氏の「私が議員の道を歩む訳」の講演では、目標に向かって進んでいると、上手いかわからないと思う事もありますが原因は何か、次はどのような考え行動する事、新しい事に挑戦することの大切さを学びました。私も目標を持ち、理想とする看護師像に近づけるよう経験を重ね成長していきたいと思っております。



久留宮隆氏



村林聡三重県議会議員



遠山病院
水納谷聡子



看護の
明日をつくる。

ともものうりお 看護師・弁護士



看護職の チカラになりたい。

それが私の一番の願いです。

看護職が必死になって働く姿を
さまざまな場面で見てきました。

法律により守られていないため、
苦しんでいる姿も見てきました。

看護と法律。

両方の専門知識をもった

リーガルナースとして、

みなさんの声を集めて、

明日の看護を変えていきます。

友納理緒 Profile

1980年生まれ。雙葉高等学校卒業。
2003年、東京医科歯科大学医学部保健衛生学科卒業。同大学院保健衛生学研究科博士前期課程修了。医療現場を経験する中で弁護士を志し、早稲田大学大学院法務研究科へ進学。2010年司法試験に合格。都内法律事務所での勤務を経て、土肥法律事務所を開所。その後3年間、衆議院議員政策担当秘書を経験。2020年、公益社団法人日本看護協会参与に就任。

🐟 看護管理者研修会(ハイブリッド) ～看護協会協賛～

2021年11月13日(土)

会場:三重県総合文化センター 視聴覚室
(参加者136名)

11月13日に看護連盟・看護協会合同の管理者研修がオンラインで開催されました。

講師には、鳥羽水族館企画広報室指導役学芸員 杉本幹氏と日本看護協会参与 友納理緒氏を迎え講演をしていただきました。

杉本氏は、「海の豊かさを守るために」のタイトルで、SDGs17項目の中で海の豊かさを守ろうについて講演していただきました。持続可能な開発目標SDGs(Sustainable Development Goals)とは、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指すための17項目の目標です。14項目の海の豊かさを守ろうは、海洋資源の確保を目標に、海洋ゴミの削減や陸上活動による海の汚染を根絶し、各国が平等に海洋資源を活用できる社会の実現を行っていく活動です。1.乱獲、2.海洋ゴミ、3.温暖化の3つの危機について解説していただきました。実際に、三重県でも伊勢湾のタコの不漁、鳥羽周辺の牡蠣の不漁や磯焼けという事象も起こっているそうです。未来を守るために現実を知り、できる事を行っていく必要があると感じました。

友納氏は、看護師、保健師の資格を取得後、弁護士資格を取得し弁護士として看護経験を活かし実務されております。又、国会議員の政策秘書としての経験もお持ちです。実際の業務に関連した内容を基に法的視点から様々な事例や管理者としての対応などについて講演していただきました。保助看法で定められた業務や法律の目的など理解しておかなければならない事を再認識ができました。また、医療事故発生時の対応についてなど、どの内容もとても興味深い内容であり、今からでも実践していきたいと思える内容でした。



四日市第二支部長
竹島美貴



リモート画面の友納理緒氏



鳥羽水族館 杉本幹氏



杉本幹氏の講演風景

🐟 看護管理者研修会(ハイブリッド) ～看護協会協賛～

講演1の「海の豊かさを守るために」鳥羽水族館の杉本先生から、今よく耳にするSDGsの説明や地球温暖化による海洋資源の影響、その影響が、人間や人類にどう影響を及ぼすのかをわかりやすく説明していただきました。看護職は人々の健康を保持増進することが職務の根本ではありますが、そのためには生活環境の安定が大切であることは論を待ちません。環境保護に積極的に取り組むことの必要性を改めて実感しました。

講演2の「管理者として知っておきたい法律の知識」では、看護師・保健師・弁護士であり看護協会の参与である友納理緒先生から看護職の業務と守秘義務について、看護職の法的責任、医療事故発生時の具体的対応についてお話していただきました。友納先生は、医療事故に遭遇し苦しんでいる看護師の弁護を引き受け、問題解決に活動している貴重なお話をしてくださいました。看護師、保健師として現場の苦しみを理解し、そのうえで、法律家としても活動する友納理緒先生を、看護協会は組織をあげて今後ともしっかりと支援していきたいと考えています。



三重県看護協会
専務理事
眞砂由利

🐦 2021年度 日本看護連盟通常総会が開催されました

2021年の日本看護連盟通常総会が、12月23日(木)東京浜松町の浜松コンベンションホールで開催された。今年も感染拡大防止の為、多人数の集合を避け、事前に執行部から説明を受けた代議員が、書面による議決権行使を行った。

県から西川、市川、板谷が東京での参加となった。日本看護連盟大島会長は、看護連盟の組織強化や、看護協会との協働強化推進を図るために、定期的に看護協会と情報共有し、看護政策について意見交換をしていると話され、日本看護協会福井会長は、協会と連盟が力を合わせ第26回参議院議員に挑むと力強く発信された。

あべ俊子衆議院議員と石田まさひろ参議院議員が、ご来場にて祝辞を述べられた。両議員は現在国政で議論になっている、看護職の賃金アップについて、一部の看護職だけではなく、働く全看護職に届くよう尽力していくと話された。

岸田総理、後藤厚生労働大臣、末松文部科学大臣、たかがい恵美子衆議院議員からは、現場の看護職へ感謝と激励のビデオメッセージをいただいた。

遅れていた日本看護連盟60周年記念表彰については、表彰された方への記念品等を送付されるとの報告があった。今回、代議員の不足で総会としては成立しえなかったが、総会の形式に則り議事は進行し、報告事項や審議事項に対し粛々と質疑応答された。

今回、代議員を出されなかった複数県から会員が来場され、現在の日本看護連盟の現状を全く知らず、今後への不安を訴えられた方や、看護職の為に連盟活動が必要であり、国政に組織代表を送ることの重要性や、とものお氏を一致団結し応援しなければならない等、発言があった。代議員を出していない県名公表を希望の声があがり、17県名が公表された。

総会終了後の決起大会では、とものお氏が決意表明され、まさに涙ながらの決起大会となった。例年の決起大会とは異なり、派手な演出もなく小規模だったが、看護連盟の役割と責任を痛感し、真摯で感動的な会となり、一致団結し代表を国政に送るという決意に満ちた会となった。



🐦 日本看護連盟60周年記念受章者名

役員功労贈呈者 別所幸子

会員功労贈呈者 東内弘子 小牧富美子 田中都志子 水谷恵美 山本みずほ

🐦 三重県看護連盟60周年記念受章者名

(全会員に配布の2021年度通常総会要綱に記載)

表彰状 石神治美 山口右倫 笠井美和 水野美香 見並美佳
中村友紀 萩原香代子 野田美幸

感謝状(委員会) 中川有紀(教育) 大西健司(青年部)

感謝状(入会20年以上、55周年記念での表彰者除く) 394名(総会要綱に記名)

感謝状(施設) 31施設(総会要綱参照)

感謝状(団体) 東洋羽毛東海販売株式会社

努力賞(施設) 15施設(総会要綱参照)



感謝状(施設) 努力賞(施設)



感謝状 東洋羽毛様(自動消毒器)



入会20年以上の会員(394名)
(ネックライト+スベア電池)



表彰状8名と感謝状2名の方



Petit Ange News

発行年月日 2022年1月吉日



2022年 新年

発行所 三重県看護連盟
〒514-0062 三重県津市観音寺町字東浦457-3
e-mail: kan.ren-mie@muse.ocn.ne.jp

発行人 三重県看護連盟
会長 西川利恵
青年部委員長 藤原大輔

2021年度 三重県看護連盟青年部

第10回 ポリナビワークショップ (オンライン)in 津 開催

2021年11月30日(火)に、ポリナビワークショップin津 を開催しました。新型コロナウイルス感染症の感染予防の観点から、オンライン開催としました。

今回のテーマ「選挙に行くと〇〇が変わる!？」をもとに、オンライングループワークで、現場の不満や疑問を話し合い、現状打破の方法を討議しました。

冒頭に、石田まさひろ参議院議員よりご挨拶を頂きました。ウイルス変異株への政府の対策や、長く働いていくための生活に合わせた働き方等のお話を伺いました。

ワークショップでは、コロナ禍によるスタッフの負担、人員不足、残業といった、出席した方の現状を知ることもできました。勤務する施設は違っても共通した課題も多くありました。人員不足にはプラチナナースの助けや、産休・育休中の短時間労働制度、長期休暇制度等、給与改善だけではなく具体的な案が出ました。このような現場の声を、石田まさひろ参議院議員や地元の議員に届け国政で検討してもらう事が解決に繋がります。

「自分の理想の看護」「理想の環境」について考えることで、その延長線上にあるのが「政治の力」であることに気づくかもわかりません。今回のワークショップを通じて、参加者の方の多くが選挙に興味を持ったと言われました。

今回、オンラインでのグループワークという初めての試みで、音声聞き取りにくいといったアクシデントもありましたが、更に改善を重ね今後もポリナビワークショップに参加しやすい環境を整えていきたいと考えております。



玉木友里絵



2021年度 第1回 青年部ブロック会議(2021年12月19日)に出席して

ブロック会議の前に、とものお氏の講演がありました。①コロナ禍で頑張る仲間がもっと報われるために ②看護師がもっといきいきと働き続けられるために ③地域社会にもっと訪問看護を ④看護師にもっと安心・安全を ⑤看護職がもっと安心して子育てができるようにと、5つのテーマを1つ1つ詳しく丁寧に説明されました。

この会議では、2022年度の参議院選挙に向けて「若者の投票を考える」をテーマに話し合いました。①電子投票などを取り入れ、投票の仕方を簡単にすれば、投票率は上がる。②忙しくて、投票に行けない方に対し、移動投票車、ドローンなどで投票用紙を回収する。③立候補者のPRなどが書かれた投票用紙にする。④選挙に行くとマイナポイントがつくようにするなど、ユニークな意見が出ました。

参議院選に向けて、三重県青年部は自分達にできる選挙対策を話し合い、一人でも多くの方に、とものお氏を応援してもらえるよう活動を行っていきます。



青年部委員長 藤原大輔

あなたの思いや考えをスマホ一つで伝えてください

右のQRコードから、簡単に看護連盟へ要望が伝えられます。皆さんの声が、政治に影響を与えて、一人ひとりの生活に直結します。



保健師・看護師・弁護士

とものおをお
応援する会のお知らせ



アンフィニ LINE

公式アカウント

お友達募集中です。

看護連盟のことや、看護に役立つお知らせを LINE でお届けします！



さっしよにはじめましょうー！

友だち登録のしかた

- 方法 1 【ホーム】 > 👤 【友だち追加】 > 📱 【QR コード】 より
上記 QR コードを読み取る
- 方法 2 【ホーム】 > 👤 【友だち追加】 > 🔍 【ID 検索】 より
@ayk5254a と入力

選挙ミニ知識

選挙日に投票所に行って投票することができない人が、選挙日前に期日前投票所で投票ができる制度。選挙日前であっても、投票用紙を直接投票箱に入れることができる仕組みです。

仕事や用務、投票区以外での滞在や旅行、病気やケガ、悪天候等の理由による制約条件がありますが、看護職にとっては利用するとよい制度です。看護職への選挙後アンケートでは投票をしなかった理由に「急な勤務変更で投票に行けなかった」「残業で遅くなり間に合わなかった」等が記されています。「期日前投票」は様々な事情に柔軟に対応するための制度ですので大事な1票を無駄にしないよう「期日前投票」を利用しましょう。



プリザーブドフラワーに燃える私

久保珠子 (県看護連盟副会長)

私は週3回障害者施設に勤務し、休日は月に2回独居老人に弁当を配達するボランティアをしています。又、月1回車で1時間半かけてプリザーブドフラワーを3年前から習っています。「何故そんなに遠くまで行くの？」と皆に不思議がられています。以前から習っていた北勢地区の看護師仲間から誘われたのがきっかけです。

看護師の方が比較的多く習っており、先生はコロナ禍で頑張っている看護師を崇拜しています。また先生の人柄やセンスの良さが、遠くても苦痛ではありません。玄関や寝室は作品で一杯です。先生の少しの直して作品が見違えるほどプロの作品のようになり満足しています。車の運転ができるまでは続けるつもりです。



2021年度 日本看護連盟通常総会

2022年2月25日(金) 日本看護連盟通常総会

2022年 研修と通常総会

5月25日(水) 2022年度日本看護連盟通常総会

6月25日(土) 三重県看護連盟通常総会 会場:三重県総合文化センター 多目的ホール



東洋羽毛「睡眠セミナー」無料サービスのご案内

◆こんなお悩みはありませんか？

- ・夜勤明け、体は疲労しているのになかなか眠れない。
- ・寝起きが苦手で起床時間ギリギリまで起きられない。
- ・睡眠時間は長いのに、眠りの質に満足できない。



◆睡眠セミナーを無料で開催しています

東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した講師による充実したセミナーをご用意しています。

研修会や勉強会、学会でのコーヒーサービスもご提供しています。

TUK 東洋羽毛東海販売株式会社 三重営業所 ☎ 0120-585104
〒514-0003 三重県津市桜橋 3-67-13

～お気軽にお問い合わせください～



2022年度 看護連盟会員募集中

看護連盟は代表議員を支援し看護問題解決のために共に努力し、国民の健康と福祉の向上を目指し活動しています。

- 正会員／年会費 6,500円(本部会費 5,000円、県会費 1,500円)
- 特別会員／年会費 6,500円(正会員の経験を有し、未就業で現在看護協会に入会していない方)
- 賛助会員／年会費 1口 500円(何口でも可能です。看護連盟の主旨に賛同していただける方であればどなたでも入会していただけます。)
- 看護学生会員／年会費 無料

お問い合わせ・お申し込み:三重県看護連盟事務局 TEL059-226-0862 FAX059-226-0887 E-mail:kan.ren-mie@muse.ocn.ne.jp

あなたの
入会が
連盟活動を
支えます

【編集後記】明けましておめでとうございます。今年は寅年です。2022年は寅年のなかでも、特別な年といわれています。36年に一度の五黄の寅と60年に一度の壬寅(みずのえとら)にあたる年とされています。壬(みずのえ)とは、ゆったりと曲がりながら流れる大河を表しています。また、寅は春が来て草木が芽生えるという意味があります。大きく物事が動く年なのかと思っています。感染対策やワクチン、内服薬などこのコロナ禍の状況から抜け出す良い兆しも芽生えています。今年は会員のみならずと連盟の活動を通じてお会いできることを広報委員一同願っております。